

教科・科目	地理歴史・歴史総合	単位数	2単位	学年・学級	2年必修
使用教科書	『歴史総合 近代から現代へ』（山川出版社）		副教材	『新詳歴史総合』（浜島書店） 『歴史総合 近代から現代へ』（山川出版社）	

学校教育目標		郷土を愛し たくましく生きよう 自ら学ぶ意欲を 持ち続けよう				
育成を目指す資質・能力	傾聴力	○	協働力	○	議論する力	○
	自省力		理解力	◎	批判力	○
	自己実現力		表現力	○	情報活用力	○
学習の到達目標		社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 (2) 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 (3) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。				
評価の観点	① 知識・技能		② 思考・判断・表現		③ 主体的に学習に取り組む態度	
A 活用できる	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。		近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。		近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。	
B わかる・できる	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめる技能を身に付けている。		近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。		近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、考察や理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。	
C 努力を要する	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するのに努力を要する。		近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けるのに努力を要する。		近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、考察や理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めるのに努力を要する。	
具体的な改善方法	・単元テストで7割以上 ・考查対策課題への取組		・評価問題（パフォーマンス課題）への取組 ・ワークシート課題学習		・ワークシート課題学習 ・授業アンケートへの取組	
評価基準 (各10段階)	A	10 ～ 8	A	10 ～ 8	A	10 ～ 8
	B	7 ～ 3	B	7 ～ 3	B	7 ～ 3
	C	2 ～ 1	C	2 ～ 1	C	2 ～ 1
	評価の方法 ・単元テスト ・定期考查 ・レポート、プレゼン等		評価の方法 ・レポート、プレゼン等 ・ワークシート ・評価問題（パフォーマンス課題）		評価の方法 ・ワークシート ・授業アンケート	

【学習計画】

月	単元	学習の目標	評価の観点			評価の方法	自己評価	実際評価
			①	②	③			
4	ガイダンス	1年間の学習内容、シラバスの活用方法について理解する。						
	第1章 結びつく世界	18世紀のアジアや日本における生産と流通、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に、18 世紀のアジアの経済と社会を理解し、その知識を身に付けている。 18世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、18 世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 18世紀のアジアの経済と社会に関わる諸事象について、それに関わる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題		
5	第2章 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解し、その知識を身に付けている。 産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 工業化と世界市場の形成に関わる諸事象について、それに関わる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題		
	【前期中間考查】		○			定期考查		
6	第3章 明治維新と日本の立憲体制	18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向、日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解し、その知識を身に付けている。 国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 立憲体制と国民国家の形成に関わる諸事象について、それに関わる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題		
7	第4章 帝国主義の展開とアジア	列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸	○					

8	ア	国の変容を理解し、その知識を身に付けている。 帝国主義政策の背景、帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容に関わる諸事象について、それに関わる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○ ○	単元テスト レポート、プレ ゼン等 ワークシート 評価問題		
		【前期期末考査】	○	定期考査		
		🔄 振り返り	○	授業アンケート		
9	第5章 第一次世界大戦と大衆社会	第一次世界大戦の展開、日本やアジアの経済成長、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解し、身に付ける。また、大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達などを基に、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解し、身に付けている。 第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジア及び太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現できる。また、第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制に関わる諸事象について、それに関わる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○ ○ ○	単元テスト レポート、プレ ゼン等 ワークシート 評価問題		
		【後期前期考査】	○	定期考査		
		🔄 振り返り	○	授業アンケート		
10	第6章 経済危機と第二次世界大戦	世界恐慌、ファシズムの伸張、日本の対外政策などを基に、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦の展開を理解し、身に付けている。 経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化、第二次世界大戦の推移などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 国際協調体制の動揺、第二次世界大戦の展開に関わる諸事象について、それに関わる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○ ○ ○	単元テスト レポート、プレ ゼン等 ワークシート 評価問題		
		【後期前期考査】	○	定期考査		
		🔄 振り返り	○	授業アンケート		
11	第7章 戦後の国際秩序と日本の改革	国際連合と国際経済体制、冷戦の始まりとアジア諸国の動向、戦後改革と日本国憲法の制定、平和条約と日本の独立の回復などを基に、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解し、身に付けている。 第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰に関わる諸事象について、それに関わる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○ ○ ○	単元テスト レポート、プレ ゼン等 ワークシート 評価問題		
		【後期前期考査】	○	定期考査		
		🔄 振り返り	○	授業アンケート		
12	第8章 冷戦と世界経済	脱植民地化とアジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治の動向、軍備拡張や核兵器の管理などを基に、国際政治の変容を理解し、身に付けている。また、西ヨーロッパや東南アジアの地域連携、計画経済とその波及、日本の高度経済成長などを基に、世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解し、身に付けている。加えて、石油危機、アジアの諸地域の経済発展、市場開放と経済の自由化などを基に、市場経済の変容と課題を理解し、身に付けている。 地域紛争の背景や影響、冷戦が各国の政治に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、地域紛争と冷戦の関係、第三世界の国々の経済政策の特徴、欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し、表現できる。また、冷戦が各国経済に及ぼした影響、地域連携の背景と影響、日本の高度経済成長の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 国際政治の変容に関わる諸事象について、それに関わる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○ ○ ○	単元テスト レポート、プレ ゼン等 ワークシート 評価問題		
		【後期期末考査】	○	定期考査		
		🔄 振り返り	○	授業アンケート		
13	第9章 グローバル化する世界	冷戦の終結、民主化の進展、地域統合の拡大と変容、地域紛争の拡散とそれへの対応などを基に、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解し、身に付けている。 アジアの諸地域の経済発展の背景、経済の自由化の影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現できる。また、冷戦の変容と終結の背景、民主化や地域統合の背景と影響、地域紛争の拡散の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 冷戦終結後の国際政治の変容に関わる諸事象について、それに関わる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○ ○ ○	単元テスト レポート、プレ ゼン等 ワークシート 評価問題		
		【後期期末考査】	○	定期考査		
		🔄 振り返り	○	授業アンケート		
3	第10章 現代の課題	情報通信技術の発展などを基に、市場経済の変容と課題を理解し、身に付けている。 技術革新の影響、資源・エネルギーと地球環境問題が世界経済に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 市場経済、技術革新、資源・エネルギーと地球環境などに関わる諸事象について、それに関わる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○ ○ ○	単元テスト レポート、プレ ゼン等 ワークシート 評価問題		
		【後期期末考査】	○	定期考査		
		🔄 振り返り	○	授業アンケート		

🔄最終評価（自己評価／実際評価）

① 知識・理解	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
.....		